

医学顧問就任に関するお知らせ

株式会社プロルート丸光（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：森本裕文）は、2021年9月1日付で、新たに奈良県立医科大学 医学部附属病院 臨床研究センター長の笠原正登教授を医学顧問に迎えましたことのお知らせいたします。

<医学顧問就任について>

現在、当社は、ヘルスケア事業を推進する中で、ヘルスケア商材の開発や医薬品販売の可能性等を検討しております。また、連結子会社株式会社マイクロブラッドサイエンスが取り組んでいる「新型コロナウイルス治療薬の元となるモノクローナル抗体産生細胞株」に関する日本における開発展開のエージェント業務において、親会社としてサポートを行っております。

このような中で、笠原正登教授は、臨床研究センター長として産学連携事業の創出にも注力されております。新商品開発及び医薬品の販売に関する有効性・安全性を含めた医学的見地からの助言等をいただくことにより、当社及び当社グループのヘルスケア事業の品質と推進力向上を図るため、笠原正登教授を医学顧問として迎え、ご尽力をいただくことといたしました。

<プロフィール>

笠原 正登（かさハラ マサト）
奈良県立医科大学 医学部附属病院 臨床研究センター長
医学博士（京都大学）

<経歴>

1991年 滋賀医科大学医学部医学科 卒業
1999年 京都大学大学院医学研究科博士課程(脳統御医科学系専攻)修了
1999年 神戸市立中央市民病院腎臓内科
2006年 京都大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科 特任講師
2011年 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター 特定准教授
2015年 奈良県立医科大学附属病院 臨床研究センター長
2019年 奈良県立医科大学大学院 臨床実証医学講座 教授

【本リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社プロルート丸光 管理本部
TEL：06-6262-0303